

催し物

第9回月潟村駅伝大会

第9回月潟村駅伝大会を次のとおり開催します。

- 期日 平成6年8月21日(日)
- コース 村内一周 6区間
- 参加チーム
 - ・小学生チーム (5年生以上)
 - ・中学生チーム
 - ・村内一般
 - ・村外一般

○参加費 1チーム1,500円
当日徴収します。

※小・中学生チームは不要

○参加申し込み
月潟村公民館に所定の申し込み書を8月10日までに提出して下さい。



村民開基・将棋大会

とき 8月21日(日)

午前9時～午後4時
就業改善センター
参加対象 村民及び村出身者
参加費 1人600円
※8月10日までに公民館又は地区役員に申し込みをして下さい。

体験教室②

都合により延期しております
した体験教室②を次のとおり開催します。

とき 8月7日(日)

午前9時～正午
内容 海上保安部船舶見学
試乗

幼児家庭教室学級③

とき 7月22日(金)

午後7時～8時30分
内容 農村環境改善センター

内容 青陵短大教授
齊藤 貴子 先生

古文書講座④

とき 7月16日(土)

午前9時30分から
就業改善センター

天領の里

江戸時代の情緒を満喫

文化財視察

7月3日、公民館主催による文化財視察に、45人が参加し、行われました。

今回のコースは、塩沢、出雲崎方面で、雪国越後の風俗習慣や生活状態を全国に紹介した名著「北越雪譜」で紹介されている鈴木牧之記念館とパプアニューギニアの民俗資料や世界の地形などが展示された町立の今泉博物館を探索しました。

鈴木牧之は塩沢町に生まれた天保末期(今から約200年前)の文人で、滝沢馬琴など諸国の文人・作家・画家らと広く交わりもあつたそうに関係文献などが展示され、牧之の時代に生きた人々の素朴でひたむきな暮らしが今に伝えられています。

次に訪れた良寛生誕の地、出雲崎町では、今年4月にオープンした天領の里、時代館を見学。ここでは、江戸幕府



直轄の地、天領の時代にタイムスリップ。照明と音響によりさまざまに場面、演出される一枚帆に葵の御紋の入った御奉行船をはじめ、江戸までの黄金の道、代官所、商家などの町並みや、良寛が生まれた橋屋が再現されており、江戸時代の栄華と情緒が存分に満喫できたようです。

その後、良寛記念館と寺泊町のソウワ美術館を見学し、帰路に着きました。

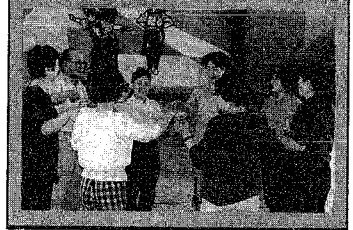


体験教室を開校

6月10日(金)午前10時から体験教室の開講式と「レクリエーション体操」を開催しました。

公民館長のあいさつの後、新潟県レクリエーション協会の講師から指導を頂きました。

参加された方は、ゲーム感覚で楽しく頭脳と体を働かせておられました。

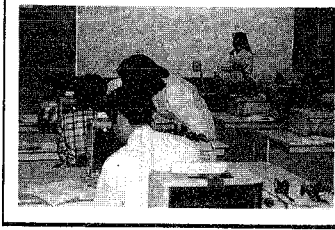


コンピューター教室「ロータス1.2.3」を習得

6月29日～7月1日の3日間午後7時から9時まで中学校コンピューター教室においてパソコン教室(初級者コース)を開催しました。

今回は表計算ソフト「ロータス1.2.3」を中心とした内容でした。

参加者は初めてキーボードに触れる方が大半で、最初は入力するキーを探すのも大変そうでしたが次第に慣れ、テキストと同じ表やグラフがディスプレイの画面に表示されました。



スポレク祭 熱戦を展開

平成6年度夏季スポーツレクリエーション祭ソフトボール大会が7月3日(日)農村環境改善センターにおいて開催されました。

参加チームは8チームでA、B4チームずつ2ブロックに分けて予選リーグを行い、各ブロック1位のチームで優勝決定戦を行いました。

予選リーグの実力はほとんど互角で予選リーグから熱戦が続き選手の流す汗で床が濡れる程でした。

成績は次のとおりです。



お知らせ アルミ缶回収 について

今回のアルミ缶回収日は7月17日(日)です。主要道路のゴミステーションへ正午までにお願います。(アルミ缶のみの回収ですのでよろしくお願います。)

※最近、缶を潰して出してしまう方がいらつしやいます。その心遣いに会員一同喜んでおります。これからも御協力をお願いします。紙面を借りてお礼申し上げます。

婦人会大別当支部

平成6年度 成人式

8月15日(月)

農村環境センターで挙行

対象は昭和48年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた方です。後日案内状をお送りします。晴れの門出の記念にぜひご出席ください。詳しくは公民館(375-3001)へお問い合わせください。

“Welcome to Tukigata” アメリカから派遣高校生が訪問

今回来村された彼女は、Erin・Hendeeさん(16)。アメリカイリノイ州から派遣高校生として、6月18日から6月26日までの9日間、釣寄、神保則男さん宅にホームステイをしながら、三条高校へ通い日本の文化や学校生活を楽しましました。

24日、午後から本人と神保さん夫婦、長女の智美さん(昨年米国派遣高校生として参加)が役場を訪れ、歓談をされました。月潟村の印象についてはという質問に、「田園風景の美しいとてもよい所です。」という答えが返ってきました。

又、ご飯や和食は好きですが、すし、味噌汁はちょっと苦手とのことでした。

24日は、ちょうど月潟まつりということで、「浴衣を着せてもらってきました」「きものは大変きれいで、とても気に入っています。」と嬉しそうに話していられました。

9日間という短い期間ではありますが、月潟村をはじめとした日本の文化を色々体験され、よい思い出になったのではないかと思います。



あなたも 県民文化週間ポスターを描いてみませんか!

応募資格 年齢15歳以上の県内在住者

応募上の注意

- ☆応募は1人1点で未発表作品とします。
- ☆作品サイズ 「B3サイズ」縦向き。
- ☆ポスターの中に「県民文化週間 10月30日(日)～11月5日(土)」の文字を入れて下さい。
- ☆下記事項を記入した用紙を1枚付けて下さい。
- ・郵便番号
- ・現住所
- ・氏名
- ・年齢
- ・電話番号
- ・連絡先

応募の宛て先 〒950 新潟市新光町4番地1 新潟県総務部知事室文化振興課まで「ポスター在中」と朱書のうえ郵送して下さい。

応募の締切 平成6年8月31日 同日消印有効

県民文化週間 文化エッセイ募集

テーマ 「私の文化体験記」

応募資格 年齢15歳以上の県内在住者

応募上の注意

- ☆応募は1人1編で未発表作品とします。
- ☆400字詰原稿用紙5枚程度。
- ☆黒インク、青インクを使用下さい。(ワープロ可)
- ☆本文原稿の前に下記事項を記入した原稿用紙1枚を付けて下さい。
- ・郵便番号
- ・現住所
- ・氏名
- ・年齢
- ・電話番号
- ・連絡先

応募の宛て先 〒950 新潟市新光町4番地1 新潟県総務部知事室文化振興課まで「原稿在中」と朱書のうえ郵送して下さい。

応募の締切 平成6年9月12日(月) 同日消印有効